

## 第4章 今後5年間で実現を目指す重点目標

### (1) 施策の基本的な方向性

第3章で掲げた香春町の教育の基本理念と3つの基本目標を踏まえ、今後5年間に取り組むべき教育施策の基本的な方向性として以下の4つを掲げます。

〈基本的な方向性1〉 幼児期における教育及び義務教育の充実を図る

〈基本的な方向性2〉 学校・家庭・地域の連携・協働により  
心豊かな子どもたちの育成を図る

〈基本的な方向性3〉 生涯学習社会の実現を目指す

〈基本的な方向性4〉 安全・安心な教育環境を整備する

### (2) 基本的な方向性に沿った施策

第1節に掲げた4つの基本的な方向性に基づき、以下のような施策を中心に取り組めます。

## 〈基本的な方向性1〉 幼児期における教育及び義務教育の充実を図る

香春町では、「全国学力・学習状況調査」や「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」等の結果から、学力・体力の向上を最重点課題としながら、基本的な生活習慣や規範意識の確立に取り組んでいきます。

そのため、国及び県の基本計画を参酌し、また、本町の第2期計画の成果と課題を踏まえて、町独自の取組を幼児期における段階から実施していきます。

### ① 幼児期における教育を推進する

子どもたちが豊かな人間性と生きる力を身につけていくためには、何よりも「食」が重要です。香春町では、香春町で生まれ育つ子どもたちが、望ましい食習慣を形成できるようになるため、「こども食育指針」を策定し取り組みを進めていきます。

また、町内保育所と連携しながら、子どもの成長にあわせた切れ目ない幼児教育を推進します。

#### 【 施 策 】

##### ◇ 幼児期における食育の推進

- 「朝ごはん運動」を推進します。

### ② 学力向上の取組を推進する

子どもたちの、知識・技能及び思考力・判断力・表現力等の確かな学力の定着のための取組を推進し、学習に取り組む意欲の涵養を図ります。

#### 【 施 策 】

##### ◇ 子どもたちの習熟度や興味・関心などに応じた指導体制・指導方法の工夫改善と基礎・基本の定着

- 朝の学習活動の徹底、教科担任制の積極的導入及び個に応じた指導や少人数分割指導等の推進に努めます。
- 放課後学習の取組として「まなびの寺子屋」を実施します。
- ICT教育、キャリア教育、ふるさと教育を推進し、英語教育の充実を図ります。

##### ◇ 学力向上プラン（用語解説 40P を参照）の充実

- 義務教育学校9年間を見通した学力向上プランの取組を検証し、更なる学力の向上に向けて取組の改善を図ります。

##### ◇ 全国学力・学習状況調査等各調査の結果の分析・考察

- 教育委員会・香春思永館による結果の分析・考察が全職員で共有され、授業の工夫改善につながるよう取り組みます。

##### ◇ 学力向上に向けた教員の指導力量の向上と意識改革

- 学校現場のニーズをふまえ、課題解決のために先進的な取組を行って

いる実践者や教員を招聘した研修等を行い、教職員の意欲を高め、指導力の向上につながるよう努めます。

- ICT機器を活用した効果的な授業が実施できるよう、その研修及び設備・機器の整備・充実に努めます。

#### ◇ 家庭における学習習慣定着

- 家庭学習の実態調査等をふまえ、学習習慣の定着率の向上を目指します。
- 保護者に香春思永館「家庭学習の手引き」の周知が図れるよう努めます。

#### ◇ 教育環境の整備・充実

- 町雇用等の講師の配置及び学校ICT環境の整備を充実させ、課題のある児童生徒への対応や習熟度別分割指導等が効果的にすすめられるよう、その取組に努めます。
- 香春思永館の施設・設備の維持・管理に努め、適切な教育環境の整備を目指します。
- 教職員が教育活動に専念できる適切な労働環境の確保に努めます。



ICT機器を活用した授業



まなびの寺子屋

### ③ 体力の向上と食育を推進する

体力は、子どもたちが将来、健康的でたくましく、充実した生活を送るための重要な要素です。そのため、この期の身体活動を通して体力を身につけ、心身ともに健やかに成長していくための取組を推進します。また、学校における体育では、子どもたちが運動の楽しさや達成感を味わい、運動に親しむ基礎作りを目指します。さらに、生涯にわたり健康で充実した生活を送る能力を身につけることができるよう、食育を推進します。

#### 【 施 策 】

##### ◇ 体力向上プラン（用語解説42Pを参照）をもとにした体力向上の取組

- ゲストティーチャー（用語解説40Pを参照）を活用した保健体育の授業の充実が図れるよう取り組みます。
- 前期・後期1取組（例 なわとび大会、持久走記録会等）を推進し、児童生徒の運動能力の向上が図れるよう取り組みます。

- 休み時間や放課後の外遊び等、学校の体育授業以外の時間で、運動に親しむことができるよう、体カアップシートや運動能力向上のためのワークシートを活用した取組を推進します。

#### ◇ 食育の推進と学校給食の充実

- 米飯給食（用語解説 43P を参照）や地産地消の取組を推進します。
- 学校長の指導のもと栄養教諭（用語解説 40P を参照）を中心として、学校教育全体を通じた食育を推進し、児童生徒の食生活習慣の定着を目指します。
- 給食の献立を香春町ホームページで配信し、その充実を図ります。
- 町策定の「食物アレルギー疾患への対応マニュアル」を基にした取組を推進し、食物アレルギー対応食を提供します。

#### ④ 豊かな心や志を持ち、たくましく生きる心の教育を推進する

基本的な生活習慣、規範意識、挨拶の習慣の確立やコミュニケーション能力の育成を通して、子どもたちが命を大切にできる心や他人を思いやる心、郷土を愛する心を育むよう取組を推進します。

そして、自己を律し、いじめや差別を許さない強い心を培うための取組を推進します。また、いじめや差別の未然防止・早期発見に努め、関係機関等と連携した効果的な取組や被害に遭った児童生徒の立場に立った取組を推進します。

#### 【 施 策 】

##### ◇ 道徳教育の充実

- 児童生徒のよりよい人間関係を構築し、道徳性を育むために体験活動や地域との連携を大切に道徳教育の推進に努めます。
- 年間指導計画に基づき「特別の教科道徳」の授業の充実を図れるよう取り組みます。

##### ◇ いじめ・不登校等への対応の充実

- 学校の組織体制を強化し、いじめアンケート等を活用し、早期発見・早期対応・早期解消につながる取組の推進に努めます。
- スクールカウンセラー（用語解説41Pを参照）の年間を通じた継続派遣やスクールソーシャルワーカー（用語解説41Pを参照）の学校常駐により、教育相談体制の充実を図ります。
- 教育環境の改善を図るため、相談窓口や関係機関と連携し、スクールソーシャルワーカーを中心に子どもサポートの充実を図ります。
- 「香春町いじめ防止基本方針」の具体化に努めます。

##### ◇ 健やかな体の育成に関する取組の推進

- 「早寝・早起き・朝ごはん運動」を推進します。
- 薬物乱用防止教室等の実施を通して、規範意識の醸成を図ります。
- 家庭への啓発と連携による、基本的な生活習慣の定着・確立を目指します。

◇ **豊かな心を育むための読書活動の充実**

- 読書ボランティア等と連携し、読み聞かせを推進します。
- 香春思永館のメディアセンター（学校図書館）を充実させ、読書活動を奨励します。

◇ **実体験を重視した社会体験活動の推進**

- 福岡県が提唱する「鍛ほめ福岡メソッド」を推進します。
- 自然体験や集団宿泊体験、社会奉仕体験等様々な体験活動の推進を図ります。

◇ **生徒指導の充実**

- 「積極的な生徒指導」の視点を踏まえた生徒指導の推進に取り組みます。
- 生徒指導と学習指導を一体化した授業づくりが推進されるよう取り組みます。

⑤ **特別支援教育の充実を図る**

インクルーシブ教育の理念に基づき、障がいのある子どもたち一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その個性と可能性を伸ばし、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、特別支援教育（用語解説43Pを参照）を推進します。

【 施 策 】

◇ **管理職のリーダーシップによる特別支援教育の推進**

- 特別支援教育推進委員会の充実と、研修会を通しての指導力の向上を図ります。
- 学校が作成した個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づき、保護者との連携に努め、活用の充実が図れるよう努めます。

◇ **障がいのある子が安心して学べる環境づくり**

- 教育的配慮の必要な児童生徒を支援する特別支援教育支援員の配置に努めます。
- 香春町教育支援委員会を通じ、障がいのある児童生徒に寄り添う教育相談や支援体制の充実を図ります。
- 障害者差別解消法に基づき、「合理的配慮（用語解説 40P を参照）の提供」に努めます。

⑥ **国際的コミュニケーション能力の育成を図る**

グローバル化が加速するに伴い、豊かな語学力やコミュニケーション能力を身につけ、これからの社会を支える意志と実践力を持った子どもの育成が求められています。国際社会をたくましく生きていく人材を育成するため、国際的な視野を備えた取組を推進します。

【 施 策 】

◇ **外国語(英語)科・活動の充実**

- 前期課程へのALT（用語解説43Pを参照）派遣を継続し、コミュニケーション能力の育成等、外国語（英語）活動の充実を図ります。

- 県主催の外国語（英語）科・活動研修会等への積極的な参加を促進し、教員の指導力の向上に努めます。

◇ **国際交流活動の推進**

- インターネットを活用したオンライン授業の充実を図り、海外の講師等との交流機会を計画的に設定します。
- 海外の学校等との国際交流を推進します。

⑦ 今日的な課題に対応する実践力を養う

社会の急速な変化に伴い、学校が抱える課題は多様化・複雑化しています。そのような中で発生する今日的な課題に対して、子どもたちが主体的に判断し、行動することができる実践力を身につけるための取組を推進します。

【 施 策 】

◇ **情報教育の推進**

- 多種多様な情報手段の特性を理解し、適正に活用するため、有害情報に対応する情報セキュリティ・モラルに関する資質・能力の育成を目指した取組を推進します。
- 各教科等においてICT機器の効果的な活用についての取組を充実させ、ICT活用スキルの育成を図ります。

◇ **プログラミング教育の推進**

- プログラムのよさを理解し、コンピュータを効果的に活用し身近な問題等を解決できる能力の育成に努めます。
- 論理的に思考し課題を発見・解決していくためのプログラミング的思考の育成が図れるよう取り組みます。

◇ **環境教育の推進**

- 環境問題に対する関心を持ち、その責任と役割を理解し、環境問題解決のための基礎的な知識の定着や意欲の向上が図れるよう取り組みます。
- 地域の関係団体と連携し、体験的・問題解決的な学習が進められるよう取り組みます。

◇ **キャリア教育の推進**

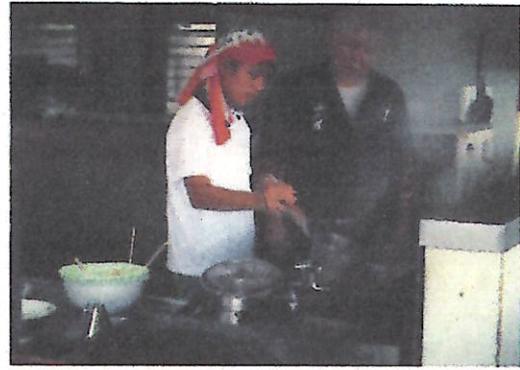
- 児童生徒が、社会的・職業的自立に向けて必要な基礎となる資質・能力を身に付けていくことができる事業の推進に取り組みます。
- 地域企業等と連携し、目的意識をもって主体的に進路選択ができるようになるための学習や職場体験を推進します。

◇ **学校図書館教育の推進**

- メディアセンター（学校図書館）が読書活動の推進とともに、調べ学習等の充実が図れるよう機能の充実を目指します。
- 図書ボランティア等の配置により、児童生徒が利用しやすいメディアセンター（学校図書館）の運営を目指します。



めだかの学校



職場体験活動

### ⑧ 信頼される学校づくりを推進する

信頼される学校になるためには、子どもたちが安心して学べる学校、子どもたちにとって魅力ある学校であることが必要です。そのために、学校が主体的に運営を改善するとともに、教員としての使命感、専門的な知識・技能を高める取組を充実させます。また、地域コミュニティの拠点として、開かれた学校づくりを通して、学校・家庭・地域との信頼関係が構築される地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）（用語解説40Pを参照）づくりの取組を推進します

#### 【 施 策 】

##### ◇ 信頼される教職員の育成

- 校長・副校長・教頭の資質・能力を高めます。
- 授業公開・授業研究等を通じた校内研修を実施し、教員の授業力・指導力の向上に努めます。
- 学校の実態・課題に応じた研修を通して、教員の資質・力量の向上に努めます。
- 教職員の能力開発と教育活動・学校の活性化のため、教職員・保護者等による学校評価の充実を図れるよう取り組みます。
- 教職員の人権感覚を養う研修会への参加促進を図ります。
- 若年教職員の研修会を計画的に実施し、資質・力量の向上を図ります。

##### ◇ コミュニティ・スクールの推進

- 学校運営協議会において、教育目標や学校運営方針等を保護者や地域と共有し、目標の実現に向け協働する「地域とともにある学校づくり」を目指します。

### ⑨ 教育の機会均等を確保する

誰もが等しく教育を受ける権利を保障するため、セーフティネットとしての制度の整備が必要です。

**【 施 策 】**

**◇ 支援体制の整備・充実**

- 就学困難な子どもたちを支援します。
- 香春町育英資金などの就学支援の充実を図ります。